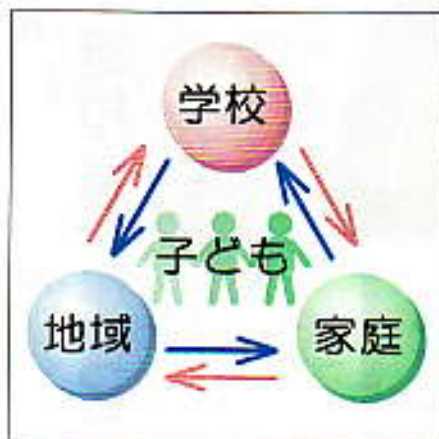


平成18年
6月号

学校・地域・家庭を結ぶ情報誌 **Hannan Heart** school region heart
http://www.hannan-heart.net

阪南小学校区教育協議会
「はぐくみネット」
広 報
発行 はぐくみネット協議会



はぐくみネットとは大阪市の教育関連事業の一つで、学校・家庭・地域

はぐくみネットとは？

4年目の阪南小学校はぐくみネット

今年のキャッチフレーズ

いつも前向きに!

阪南小学校区におけるはぐくみネットの情報は、阪南地域のみなさまが人と人とのつながりのなかで心をつなげるということに名づけました。本年度のキャッチフレーズは「いつも前向きに！」です。

はぐくみネットとは大阪市の教育関連事業の一つで、学校・家庭・地域

の連携による教育コミュニティづくりをめざして、地域に開かれた学校づくりを進め、子どもたちの「生きる力」をはぐくむことをその目的にしています。阪南小学校区においては平成十五年度設置し、今年で四年目を迎えました。現在のところ阪南小学校区におけるはぐくみネット活動は広報活動が中心で、学校や地域の行事を紹介し、多くの人たちに関心をもってもらうことをめざしています。具体的には土曜・日曜参観、教育講演会、ふれあい展覧会などの学校公開や阪南ふれあいカーニバルに代表されるような行事を地域に情報発信したり、学校教育支援ボランティアとしての参画を進めたりしています。はんなんハート「Hannan Heart」とは

「はぐくみネット」事業協議会メンバー表

役 割	名 前	所 属 団 体 役 職	
委 員 長	一ノ名 正	元 PTA会長	
副 委 員 長	林 市 三	連合振興町会会長	
副 委 員 長	奥 田 宏 和	社会福祉協議会会長	
校 長	山 本 修	阪南中学校 校長	
園 長	辰 巳 正 徳	長池幼稚園 園長	
校 長	奥 村 幸 雄	阪南小学校 校長	
会 計 監 査	森 下 将	生涯学習ルーム運営委員長	
会 計 監 査	藤 田 亮	青少年福祉委員代表	
事 務 局 会 議 会	コーディネーター	清 水 良 一	PTA会長・学校体育施設開放事業運営委員長 児童いきいき活動実行委員長
	コーディネーター	田 澤 利 明	区子供会育成連合協議会役員
	コーディネーター	戸 田 鈴 子	花と緑の委員会委員長
	コーディネーター	九之池 美 佳	元 市PTA協議会副会長
	コーディネーター	南 出 幸 子	連合こども会副会長
	事務局会議委員	松 尾 康 男	前 PTA会長
	事務局会議委員	塩 井 敏 和	連合こども会会長
	事務局会議委員	中 島 修 市 郎	青少年指導員代表
	事務局会議委員	中 岡 靖 弘	PTA副会長
	事務局会議委員	山 本 琴 美	PTA副会長
	事務局会議委員	多 田 直 文	同窓会会長
	事務局会議委員	鎌 田 友 晴	地域ネットワーク委員会委員長
	事務局会議委員	嶋 口 美 穂 子	主任児童委員
教 職 員 会	教 頭	前 川 憲 正	阪南小学校 教頭
	教 職 員	大 塚 直 樹	阪南小学校教務主任
	教 職 員	塩 田 勝 久	阪南小学校生活指導部長
	会 計	清 水 香 津 子	元 区PTA協議会書記

阪南小学校の「はぐくみネット」の現状
昨年十一月、はぐくみネットのホームページ「はんなんハート」を開設し、学校・地域の情報を配信しています。阪南小学校のホームページにもリンクし、地域の関連団体・学校教育支援などの詳細やささらに学校・地域における過去や今後の行事内容についても知ることが出来ます。今年度はより多くの情報やより役立つような情報を地域のみならず発信し、参加型のはぐくみネットをと考えています。



阪南小学校長

奥村幸雄校長、ようこそ阪南へ

この春から阪南小学校に赴任してこられた奥村幸雄校長先生にいろいろなお話やお考えを伺ってききました。



M 子どもたちにどのようなことを望まれますか。

O 一般的に最近の子どもたちは、集中力を持続することが難しく、集会の時など話を聞くことが苦手みたいです。集中して話を聞いて欲しいですね。

M 子どもの頃の先生は、どのような夢を持たれていましたか。

O 阪南町三丁目に実家があり、天王寺まで自転車で行きJRをよく眺めていました。JRの電車の運転手さんにあこがれていました。

M 先生のお考えになっている学校とはどのようなものでしょうか。

O 前向きに挑戦していく精神にあふれ、温かくて元気な学校。学ぶ喜び・分かる喜びがある楽しい学校。地域の人々や保護者が様々な形で学校に出入りし、地域の人々の思いを大切にしている地域に

開かれた学校。保護者・地域から信頼され、地域の風がいきかう学校にできたらと考えています。

M 保護者に望むことはありますか。

O これも一般論になってしまいますが。子どもが小さいときは手をつなぎ、成長と共に手を離す時期が来ても目をかけ、目の届かな



いところでも子どもに目を向け心をかける。けっして子どもから目を離さないで欲しいです。子ども

M 地域に望むことはありますか。
O ふれあい喫茶等でさりげなく

地域の人が学校に来ていただけ、

地域の中にある学校として関心を持ってもらいたいです。また登下校時に子どもたちに目を向けていただけたらと思います。

M はぐくみネットについて、先生のお考えは。

O 学校を中心にいろいろな人が関わり合って地域へ広がり、それぞれの団体をつなぐ輪が強く結ばれるように、地域へ発信していけたらいいですね。

M 最後にはぐくみネットに望むことをお話ください。

O 阪南キッズサポーターなど常時いろんな人が学校に出入りする状況の中で、いろいろなことを知っていただけるよう発信し続け、いいことも悪いことも含めてもっともっとと学校のことを知って欲しいです。

☆☆☆

にこやかに熱心にお話していただきました。

おんこ来てね
阪南小学校で
ラジオ体操会
7月21日(金)~7月31日(月) 朝6時30分

阪南地区青少年指導員会・阪南小学校 P.T.A. 主催

阪南ふれあいハイキングで「謎のトンネル大冒険」 JR旧福知山線 廃線後 竹田尾



五月十四日(日)、「謎のトンネル大冒険」生瀬から竹田尾のJR旧福知山線廃線跡へハイキングに行ってきました。一週間前から天気予報では雨ということでしたので心配して



いましたが、ハイキング日和に恵まれ、暑いぐらいの日でした。阪南小学校の子どもも約六十名と保護者、P.T.A.、学校の教職員の方、青少年指導員や子どもも云、青少年福祉委員のメンバーが新緑の中のコースを楽しくハイキング。途中、まだ枕木の残っている道を通って、高くちよつと恐い鉄橋の上を、下を見ない

いように見る恐る歩いてきました。廃線後の真っ暗なトンネルの中では子どもも相手に「怖いぞーかしも入れて、一人やったら

よう歩かんあ」と独り言を云いながら懐中電灯片手に探検。散策途中の桜広場下の河原で美味しい弁当を食べて、楽しく遊んできました。最後に恒例の阪南小学校の教職員の方による〇×クイズで、それぞれの方の意外な秘密を知ってしまいました。



子育てって、いったいつまですればすればいいのだろう？

そう、義務教育が終わる高校生になる頃には、すっかり子どもたちの手も離れて私は晴れて自由の身になっているはず、と子どもが小さかった頃は、そう信じて込んでいました。ところが中学生、高校生、大学生とそれぞれの成長期で、子どもたちの小さい頃とは全く異質の子育て考が保護者に求められているような気がします。成長するにつけ親の干渉を嫌うようになり、話しかけても最小限の言葉でしか返事は返ってこなくなります。こういう日々が続くと、放っておいた方が良いのかとつい思ってしまうのですが、それでもな

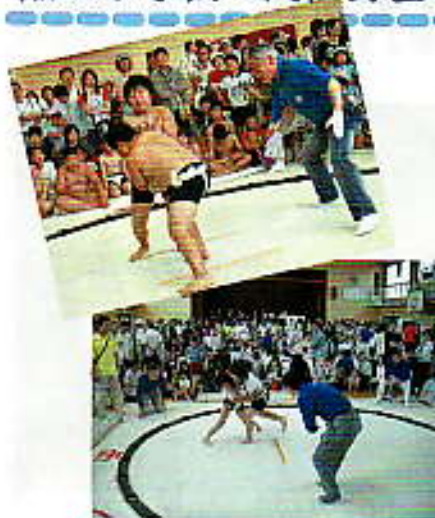
ちよつと一言！〈子育てって、いつまでするの？〉

いらしく、思春期は常に心が満たされていない状態なので、根気強く子どもの心に寄り添ってあげる努力が必要なようです。この長いトンネルを抜けて高校、大学へと通う年齢になると、社会人として成熟した大人として生きていくための教養を身に付ける大切さを教えていかなければなりません。そのためには私たち自身も勉強しなければ。

子育ての期間は、自分自身も学び成長する時期なので、長く続いてもそれはそれで自分にも徳を積む、ということになるのかもしれませんが。



阪南小学校で阿倍野区小学生相撲大会開催!! 247名の児童が熱戦を展開



阪南から一〇〇〇名参加!

五月二十一日(日)、天候も良く初夏を感じさせられる心地よい天気の中、阪南小学校において阿倍野区小学生相撲大会が行われました。阿倍野区内の小学校から約二百五十人の子ども達が参加しました。私は朝、自転車整理をしながら入口に立っていましたが、朝の挨拶を交わして行く子どもや保護者が多いので、とても気持ちの良い朝を迎える事ができました。相撲競技に参加した子ども達の真剣な眼差し、勝負に勝った喜び、負けた時

の悔し涙、そして友達を応援する声。この大会を通して子ども達が互いに切磋琢磨して心身を磨き、成長していく様子を感じ取る事ができ、そして地域のコミュニティの場として、とても楽しく思えました。今後はもっと多くの子ども達が、気楽に参加できる様な環境を整えていきたいと思っています。

阪南小学校の子どもの成績は
優勝 女子(6年生、4年生、3年生、2年生)
準優勝 男子(5年生、2年生) 女子(4年生)
3位 男子(5年生、1年生) 女子(6年生、4年生、3年生、2年生、1年生)
 合計十七人の子どもの達が入賞しました。



賞状をもらったよ

すもうのルール説明

入賞者全員集合

平成18年度 はぐくみネット事業 活動計画

月	内容
4月	校庭開放(毎週第1土曜・第3日曜) ○花と緑の委員会 ●ピオトップの維持・管理
5月	○花と緑の委員会 ○クラブ活動支援ボランティア ●阪南ふれあいハイキング
6月	○花と緑の委員会 ○クラブ活動支援ボランティア ●学校公開①「土曜学習参観」 「教育講演会」
7月	○花と緑の委員会 ○水泳特選支援ボランティア ○読み聞かせボランティア ●みんなで作る講習会 ●ふれあいプール ●ラジオ体操
8月	○水泳特選支援ボランティア ●ふれあいプール ●校庭キャンプ
9月	○花と緑の委員会 ○クラブ活動支援ボランティア
10月	○花と緑の委員会 ○クラブ活動支援ボランティア ●運動会
11月	○花と緑の委員会 ○クラブ活動支援ボランティア ●阪南ふれあいカーニバル ●学校公開②「日曜学習参観」 「ふれあい展覧会」
12月	○花と緑の委員会 ○クラブ活動支援ボランティア ○読み聞かせボランティア ●アイススケート大会
1月	○花と緑の委員会 ○クラブ活動支援ボランティア
2月	○花と緑の委員会 ○クラブ活動支援ボランティア ●ふれあい「もちつき大会」 ●アイススケート大会
3月	○花と緑の委員会 ○読み聞かせボランティア ●エクスボラントで遊ぼう

○は学校教育支援
●は地域における教育コミュニティづくり

2006 第一回協議会開催
 五月十八日、夜七時から、第一回目の「はぐくみネット協議会」が開催されました。奥村校長より本年度の阪南教育についての説明があり、続いて各分野についての目標が示されました。「豊かな心をもち、たくましく生きる」子どもを育成するために、「温かくて元気な学校」「楽しい学校」「地域に開かれた学校」づくりを推進していきたいとのことでした。「はぐくみネット」としましても、子ども達の主体的な活動と子ども自身を見守りはぐくむ「地域コミュニティ」の架け橋として、より一層前向きに取り組んでいこうという事が確認されました。

